

東小学校区きずなネットワーク運営協議会 10 月定例会議事録

2022 年 10 月 18 日（火）10：00～12：00 東児童館集会室

出席者；柏木、加藤、原田、神田、笹澤、荻生、篠原、須藤、半田、鈴木

◎ 議題

（１）谷田部東地域包括支援センターとの懇談会について

- ・日程：10 月 22 日（土）10:00 稲荷前研修センター、13:30 東 2 丁目鍛冶が台集会所
- ・参加者の確認：本日出席者 10 名 OK（須藤さんは午後から）
- ・お昼（かねき寿司）：希望者（有料）笹澤、篠原、柏木、加藤、原田、半田、鈴木
- ・駐車場確認：包括、社協用 2 台のみ確保
- ・当日配布資料：
在宅医療支援機関マップ（作成団体名を加筆） きずな紹介チラシ（過去のものに役員名・HP の QR コード・お問い合わせ URL を更新したものを半田が作成） アンケート用紙 ・体調不良になったときのお願い 包括からの資料など
- ・感染対策：消毒液、マスク、他準備
- ・スクリーン、プロジェクター、P C など：包括または社協が持ってくる。（荻生が確認）

（２）H P の整備状況

緊急時お役立ち情報マップ補足資料の H P 掲載について、以下のような議論があった。

- ・医療機関名やマップ上の位置をクリックして該当施設 H P に飛ばせないか。⇒具体的な事例で検討する。

（３）非常時井戸水供給協力者へのアンケート

- ・11 月定例会までに訪問する。
- ・分担：柏木、篠原、笹澤、神田、半田、鈴木 東 11 軒 稲荷前 6 軒
- ・配布物 訪問先にお渡しし置いてくるアンケートセット、緊急時に配布するプレート見本、持って帰るアンケート 名簿

（４）きずなネットワーク通信の発行

11 月定例会のあとに発行する。

（５）その他の意見交換

以下のような答えのまだ見つからない、しかしながら「きずな」の存在意義的な話がありました。

①高齢が進み外出できなくなった人、性格的に出たくない人、出るきっかけを失っている人と地域のつながりはどのように進めたら良いのか？

⇒本人側：外に出かける機会を増やす。散歩、買い物などで顔見知りを作る。赤塚公園のバリケンやカワセミ

⇒周囲：それぞれの趣味の延長（犬のさんぽ） 公園サークルでの声掛け お茶を飲める空間、集会所の整備

②気の置けない（夜中でも T E L できる。アポイント無し訪問）間柄の知り合いが近所に欲しい。

⇒逆にそういう相手ができるとうれしいのだろうか？ 昔の縁側交際のような地域づくりを望むのは無理？

③動けるうちは煩わしそうだが、それぐらいの関係性の人を欲している独居の高齢者はいるだろうし増えるだろう。

次回は 11 月 15 日（火）10：00～ 東児童館集会室

* 懇談会 & 井戸アンケート訪問がんばりましょう♪